



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和4年5月23日(月)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

新学期が始まって2か月！（何かに挑む！「昨年度の通信より」）

石川県金沢市にある星稜高校。大リーグで活躍した松井秀喜選手の母校です。その野球部の監督室に掲示されているのがこの言葉です。（⇒）部室の黒板には、『今年も全国制覇に精進せよ。』と書かれ、帽子のつばに部員全員が『全国制覇』と書いて、練習に、大会に臨んでいるチームです。しかし、そのスタートは心を変えることだと常に彼らは意識して取り組んでいます。

さて、皆さんは新学期のスタートを切り、2ヶ月が経ちました。きっと誰もが『今年こそは勉強を頑張りたい』『今年も学級の仲間と協力して行事で優勝したい』『夏からは新チーム。そのためにこれまで以上に部活動で頑張って県大会に行きたい』『希望する高校に合格したい』など、夢や目標をもって過ごしていることでしょう。

ただ、今年の結果で、すべてが決まってしまうわけでもありません。だから大胆に何にでも挑戦できる中学生なのです。勇気を出して、一歩前へ踏み出て行ける時期です。つまり、そうした挑戦を通して、自分自身に誇りがもてる一年になるはず。そうした夢をもつこと、目標をもつこと、その夢や目標を家族や先生、友達に向かって口に出すこと、それがすでに心を変えるチャンスになっているのです。この一年、尾倉中全員が前へ歩み出し、夢に向かって挑戦し、誇りをもてる年にしていきましょう。

修学旅行は終わりましたが、これからも（コロナ禍ですが）行事も多くあります。一つ一つの行事や学校生活を通して、成長していく自分を確かめていきましょう。

誰かがしなければいけないなら・・・

新学期になって2ヶ月が経ったと書きましたが、少し学級や学校の活動を振り返ってみましょう。授業中は、発表も多く、集中していると思います。チャイム席も各学年ほとんど守れているのではないのでしょうか。ただ、先生が10分休みに校内を回ると、廊下のゴミがそのままになっていたり、教室の掲示物が剥がれかかっていたりと・・・。理由はあるでしょうが、誰も行動を起こさないのが残念

心が変われば 行動が変わる
行動が変われば 習慣が変わる
習慣が変われば 人格が変わる
人格が変われば 運命が変わる

なときがあります。誰かがしなければいけないなら『自分がやる』という前向きな気持ちをもってほしいのです。

先生の家近くのコンビニで毎朝見かける風景があります。どこのコンビニも朝、店の前を掃除していますが、ここのコンビニは違います。隣の駐輪場、その隣のマンションの周り、その裏の駐車場の周り、またその近くの病院の周り、公園の周り、コンビニには直接関係のないところまで毎朝2～3人で掃除をしています。

また、先生はバドミントン部の役員会議でよく筑後地区の大川市に行きましたが、会議場所近くのガソリンスタンドでも同じようなことがありました。車を走らせていると、ガソリンスタンドの店員さんが歩道を掃除していました。

しかし、その近くにはガソリンスタンドはなかったのです。更に車を走らせると、ガソリンスタンドが見えてきました。この店員さんは、かなり離れたところまで歩道をずっと掃除していたのです。

コンビニもガソリンスタンドも自分の店とは全く関係のないところまで掃除をしていたのです。売り上げには直接関係のないことです。

では、どうしてみなさん掃除を毎日しているのでしょうか。

そこには、いろいろな思いや考えがあるでしょう。『自分の町をきれいにしたい』『ひよっとしたら自分の店で買った人がゴミを捨てているかもしれない』・・・。

でも、『誰かが掃除をしなければきれいな町にならないなら、自分たちがやろう』そんな純粋な気持ちを感じることができました。みんなの係活動や毎日の生活にもあてはまりませんか？ぜひ、考えてみて下さい。

そこで尾倉中の生徒の話です。尾倉中学校ではボランティア清掃という取組があります。朝、玄関前やウッドデッキ付近を清掃している姿を見ると先生もすがすがしい気持ちになります。「ボランティア」なので「ほめてもらい」とか「いいことをしているんだ」という気持ちは参加している人には全くないと思います。

学校では掃除時間がありますが、家庭生活では、掃除などの機会が少ない人もいます。しかし、家での手伝いなどは今以上にできるはず。学校や地域、家庭で掃除をすることだけが素晴らしいことではなく、『自分ができることをすすんでする』ことが大切だと思うのですが。

※【ボランティア】とは「掃除」という意味ではなく、『自発的に』という意味です。

<1年生の学年集会に参加しました>

20日(金)に1年生の学年集会に参加しました。生徒総会の話や学校の決まり・ルールを見直すことについて話をしました。また、授業中少し集中できないという話も聞きました。しかし、1年生は入学してから格段に挨拶がよくなっています。また、配膳室前でも「ありがとうございます」がきちんとと言える学年でもあります。「注意されるということは、期待されている」ということです。頑張りましょう！